

第23回通常総会資料

1. 日時 令和7年5月11日(日)11時開会
2. 会場 サーフビレッジ多目的ホール（神奈川県藤沢市鵠沼海岸1-17-3）
3. 式次第
 - ① 開会の辞
 - ② 議長選出
 - ③ 議案
 - 第1号議案 令和6年度事業報告（案）承認に関する件
 - 第2号議案 令和6年度会計報告（案）承認に関する件（当日揭示）
 - 第3号議案 令和6年度監査報告に関する件（当日揭示）
 - 第4号議案 定款変更に関する件
 - 第5号議案 使途等が制約された寄付等の目的変更に関する件
 - 第6号議案 令和7年度事業計画（案）承認に関する件
 - 第7号議案 令和7年度予算書（案）承認に関する件（当日揭示）
 - その他
 - ④ 議長解任
 - ⑤ 閉会の辞



令和6年度事業報告書

自：令和6年4月1日 至：令和7年3月31日

特定非営利活動法人

西浜サーフライフセービングクラブ

① 夏季海水浴場等における監視・救助活動事業（パトロール事業）：4,979,575円

1. 夏季監視救助活動（西浜海岸、東浜海岸、江ノ島岩屋その他）
 - a. 7月（800名）、8月（966名）、延1,766名
2. 各種準備の実施
 - a. ライフガードテスト、夏季ガード顔合わせ・準備、パトロール審査会実施・参加
3. 各種訓練の実施
 - a. 症例検討会の開催・チーフ研修会、スキルアップ講習会、勉強会、シーズン直前シミュレーション

② 水辺の各スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業（イベントパトロール事業）：1,530,158円

1. イベント等の監視救助活動
 - a. KLA 神奈川選手権：三浦海岸（5月）25名
 - b. サーフヒーローズ：関東各地（4月5月6月）21名
 - c. オープンラーター：大磯（6月）5名
 - d. 日大オーシャンスポーツ支援（8月）2名
 - e. JLA 南関東予選：三浦海岸（9月）25名
 - f. JLA 全日本選手権：西浜（10月）25名
2. サーフビレッジ資器材整備・清掃
3. IRB・PWC練習会、国内大会参加、2024LWCにチーム派遣：毎月開催
4. シーバード西浜・シーバードJETカレッジ：新潟（12月）1名
5. 船舶免許取得の推進、IRB普及に向けた競技会への参加

③ ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業（ジュニアユース事業）：11,371,314円

1. 年間ジュニアユースプログラムの開催：基本的に月2回
 - a. 片瀬西浜およびアクラブ藤沢で実施。参加者延べ80名
2. ジュニアユース保護者対象プログラム

- a. 保護者会の開催（参加者が少なかったため延期）
 - b. 資格取得サポート等：10名
- 3. 各種大会、藤沢市協働事業：延べ10名
- 4. 未実施事業
 - a. 夏季短期プログラム
 - b. 各種ジュニアライフセーバー教室の開催（1日体験）
 - c. ライフセービングプログラムの開催未就学児、知的障害者等を対象

④ 海岸等に関する環境保全活動及び地元地域を繋げる事業（環境イベント事業）：
432,999円

- 1. ビーチクリーン・殿網清掃の開催
 - a. 基本第2日曜日 計11回開催（4.5.6.7.8.9.10.11.12.2.3月）
 - b. 延参加人数：約400名（集合写真より算出）
- 2. オーシャンクリーンの開催
 - a. 2回開催(24年6月,25年2月)：延べ60名
- 3. 内部イベントの開催
 - a. 通常総会（5月）：20名
 - b. 冬のクラブ会「餅つき新年会」（1月）：150名
- 4. 広報活動（SNS）の随時実施

⑤ ライフセービングスポーツに関する事業（スポーツ推進事業）：2,971,072円

- 1. ライフセービング競技会への参加
 - a. 全日本プール選手権、全日本選手権、全日本SERC選手権、全日本ジュニアユースマスターズ選手権、その他地域大会（延べ300名）
- 2. 練習会及び合宿の開催
 - a. 練習会（オーシャン、ビーチ、プール）(通年)
 - b. ライフガードテスト(4月～8月)
 - c. 合宿（3月）延べ500名
- 3. JLAハイパフォーマンスプログラム強化指定選手エントリー
 - a. 15名

⑥ ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業（育成事業）：449,079円

- 1. JLA Academy資格講習会開催実績
 - a. BASIC：6月7名
 - b. ①6月9名 ②12月4名 ③3月3名
 - c. WS：①6月9名 ②12月4名

- d. ADVANCE：3月6名
 - e. 復活：①BASIC12月2名 ②ADVANCE12月1名
 - f. IRB：①クルー2月3名 ②ドライバー3月1名
 - g. 更新：①1月4名 ②2月4名 ③3月7名
 - h. プールLG：12月10名
2. サポーター講習会開催実績
- a. 藤沢防災キャンプBLS体験会：4月
 - b. アクラブ藤沢 親子海教室：6月
 - c. 片瀬小学校プール監視：6月 13コマ
 - d. 富士通株式会社WSサポーター講習会：9月 3コマ

その他、管理部門（事務局など）：7,578,392円

- 1. JLA・KLA主催パトロール報告・総会への参加
- 2. JLAへの役員・専門委員の派遣・各種関連会議への参加
- 3. 地域イベントへの参加
- 4. クラブスポンサー獲得へ向けての渉外活動
- 5. クラブ内外へ向けての情報発信（HP・FB・パンフレット等）
- 6. 会員・会計・器材の管理・理事会開催（月1回の定例会）

以 上

貸借対照表

令和 7年 3月 31日現在

特定非営利活動法人西浜サーフライセービングクラブ

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金	193,676		
小口現金	541,631		
当座預金	6,405,741		
当座預金	1,037,000		
普通預金	3,303,393		
普通預金	2,137,619		
普通預金	7,177,917		
普通預金	403,489		
未収入金	1,320,800		
前払費用	360,000		
流動資産合計		22,881,266	
2.固定資産			
(1)有形固定資産			
造作	962,179		
機械装置	505,978		
船舶	185,805		
車両運搬具	110,835		
器具備品	66,669		
有形固定資産計	1,831,466		
固定資産合計		1,831,466	
資産合計			24,712,732

Ⅱ 負債の部			
1.流動負債			
科 目	金 額		
未払金	1,484,700		
預り金	4,593		
流動負債合計		1,489,293	
2.固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			1,489,293
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産		23,021,299	
当期正味財産増減額		202,140	
正味財産合計			23,223,439
負債及び正味財産合計			24,712,732

活動計算書

令和 6年 4月 1日 から 令和 7年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人西浜サーフライフセービングクラブ

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員	357,000		
一般会員	890,000		
高校生会員	72,000	1,319,000	
2. 受取寄附金		581,000	
3. 受取助成金等		287,117	
4. 事業収益			
パトロール委員会	10,377,476		
イベントパトロール委員会	1,640,849		
ジュニア・ユース委員会	11,653,425		
環境イベント委員会	15,000		
育成委員会	404,626		
スポーツ推進委員会	1,553,540	25,644,916	
5. その他収益			
受取利息	5,464		
その他	1,677,232	1,682,696	
経常収益計			29,514,729
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
給料手当	10,839,900		
福利厚生費	2,108,010		
人件費計	12,947,910		
(2)その他経費			
諸管理費	1,209,968		

科 目	金 額		
物品購入費	370,323	21,734,197	
通信費	319,748		
水道光熱費	30,342		
消耗品費	1,314,074		
修繕費	533,372		
保険料	247,290		
支払家賃	388,000		
燃料費	493,713		
交際接待費	48,143		
賃借料	1,564,110		
広告宣伝費	115,480		
旅費交通費	1,819,021		
雑費	332,703		
その他経費計	8,786,287		
事業費計			
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	600,000		
福利厚生費	541,090		
人件費計	1,141,090		
(2) その他経費			
旅費交通費	93,547		
通信費	118,202		
水道光熱費	1,510,040		
消耗品費	202,831		
修繕費	121,792		
保険料	62,359		
租税公課	1,453,631		

科 目	金 額		
交際接待費	55,768		
支払家賃	720,000		
減価償却費	511,915		
顧問報酬	418,000		
事務費	102,546		
登録料	60,000		
雑費	1,006,671		
その他経費計	6,437,302		
管理費計		7,578,392	
経常費用計			29,312,589
当期経常増減額			202,140
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計			0
Ⅳ 経常外費用			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			202,140
前期繰越正味財産額			23,021,299
次期繰越正味財産額			23,223,439

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて以下のとおり償却をしています。

建物付属設備・・・定額法、定率法

機械装置・・・定率法

船舶・・・定率法

車両運搬具・・・定率法

器具備品・・・旧定率法、定率法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業費の内訳

(単位：円)

科目	パトロール事業	イベントパトロール事業	ジュニアユース事業	環境イベント事業	スポーツ推進事業	育成事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益									
1.受取会費								1,319,000	1,319,000
2.受取寄附金								581,000	581,000
3.受取助成金等								287,117	287,117
4.事業収益	10,377,476	1,640,849	11,653,425	15,000	1,553,540	404,626	25,644,916		25,644,916
5.その他収益		957,532	457,200		262,500		1,677,232	5,464	1,682,696
経常収益計	10,377,476	2,598,381	12,110,625	15,000	1,816,040	404,626	27,322,148	2,192,581	29,514,729
II 経常費用									
(1) 人件費									
給料手当	255,000	1,071,000	8,329,500	113,400	712,500	358,500	10,839,900	600,000	11,439,900
福利厚生費	851,878	43,743	465,745	264,886	447,711	34,047	2,108,010	541,090	2,649,100
人件費計	1,106,878	1,114,743	8,795,245	378,286	1,160,211	392,547	12,947,910	1,141,090	14,089,000
(2) その他経費									
諸管理費	1,209,968						1,209,968		1,209,968
物品購入費			311,983		58,340		370,323		370,323
通信費	184,108	16,170	111,396	910		7,164	319,748	118,202	437,950
水道光熱費	30,342						30,342	1,510,040	1,540,382
消耗品費	708,948	43,996	476,622	22,935	59,827	1,746	1,314,074	202,831	1,516,905
修繕費	476,928	38,445	17,999				533,372	121,792	655,164
保険料	121,860	112,130	13,300				247,290	62,359	309,649
租税公課							0	1,453,631	1,453,631
交際接待費	14,333		28,828		3,575	1,407	48,143	55,768	103,911

科目	パトロール事業	イベントパトロール事業	ジュニアユース事業	環境イベント事業	スポーツ推進事業	育成事業	事業部門計	管理部門	合計
支払家賃	388,000						388,000	720,000	1,108,000
減価償却費								511,915	511,915
燃料費	189,325	115,579	137,249		47,960	3,600	493,713		493,713
賃借料	98,220	28,160	139,530		1,293,000	5,200	1,564,110		1,564,110
顧問報酬								418,000	418,000
事務費								102,546	102,546
登録料								60,000	60,000
広告宣伝費	109,587			5,893			115,480		115,480
旅費交通費	300,714	33,050	1,114,088	20,080	314,909	36,180	1,819,021	93,547	1,912,568
雑費	40,364	27,885	225,074	4,895	33,250	1,235	332,703	1,006,671	1,339,374
その他経費計	3,872,697	415,415	2,576,069	54,713	1,810,861	56,532	8,786,287	6,437,302	15,223,589
経常費用計	4,979,575	1,530,158	11,371,314	432,999	2,971,072	449,079	21,734,197	7,578,392	29,312,589
当期経常増減額	5,397,901	1,068,223	739,311	△ 417,999	△ 1,155,032	△ 44,453	5,587,951	△ 5,385,811	202,140

3. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は23,223,439円ですが、そのうち3,653,294円はサーフボード購入、サーフボード輸入輸送費、周年記念事業及びワールドマスターズゲームス海外大会等遠征に使用される財産です。したがって、使途が制約されていない正味財産は19,570,145円です。

内容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額	備考
サーフボード積立金	1,000,000	0	0	1,000,000	サーフボード購入のための積立金
サーフボード輸入輸送費積立金	400,000	0	0	400,000	サーフボード輸入輸送費積立金
周年記念事業積立金	1,563,294	50,000	0	1,613,294	周年記念事業を行うための積立金
ワールドマスターズゲームス海外大会等遠征積立金	750,000	150,000	260,000	640,000	ワールドマスターズゲームス海外大会等遠征積立金
合計	3,713,294	200,000	260,000	3,653,294	

4. 固定資産の増減内訳

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額
建物付属設備	4,257,888	0	0	4,257,888	3,295,709
機械装置	713,570	0	0	713,570	207,592
船舶	2,987,512	0	0	2,987,512	2,801,707
車両運搬具	1,150,000	190,000	0	1,340,000	1,229,165
器具備品	766,850	100,000	0	866,850	800,181
合計	9,875,820	290,000	0	10,165,820	8,334,354

財 産 目 録

令和 7年 3月 31日

摘 要	内 訳	金 額
資 産 (流 動 資 産)		
現 金	手許残高	193,676
小 口 現 金	パトロール委員会 12,325 イベントパトロール委員会 103,177 ジュニア・ユース委員会 20,681 育成委員会 70,195 スポーツ推進委員会 264,733 環境イベント委員会 70,520	541,631
当 座 預 金	日本郵政公社 6,405,741 日本郵政公社 1,037,000	7,442,741
普 通 預 金	横浜銀行 片瀬支店 3,303,393 日本郵政公社 2,137,619 横浜銀行 片瀬支店 7,177,917 住信SBIネット銀行 403,489	13,022,418
未 収 入 金	ジュニア・ユース会費2月・3月分	1,320,800
前 払 費 用	家賃4月～9月分	360,000
(流 動 資 産 計)		22,881,266
(固 定 資 産)		
造 作	シャワー室他 1 艇庫屋根 1 トイレ他防水工事 259,200 シャワー工事 240,196 有圧換気扇 462,781	962,179
機 械 装 置	船外機	505,978
船 舶	IRB 船舶 1 IRB 船舶 185,804	185,805
車 両 運 搬 具	四輪バギー 1 四輪バギー 110,834	110,835
器 具 備 品	パソコン一式 1 トレーニング機器 1 サーフスキー 66,667	66,669
(固 定 資 産 計)		1,831,466
資 産 合 計		24,712,732
負 債 (流 動 負 債)		
未 払 金	給料・賃金3月分 1,471,550 講習会参加費返金分 13,150	1,484,700
預 り 金	源泉所得税	4,593
(流 動 負 債 計)		1,489,293
負 債 合 計		1,489,293
正 味 財 産		23,223,439

第3号議案

特定非営利活動法人 西浜サーフライフセービングクラブ
第23回 通常総会議長 殿

令和6年度会計監査報告書

令和6年度会計報告書につきまして監査した結果、
適正かつ公正に処理されておりましたので、ここに
ご報告いたします。

令和7年5月11日

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ

監事 宮野 実 

監事 相澤 庄太 

定款変更に関する件

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ

■現行定款

(事業)

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

(1) 特定非営利活動に係る事業

- ①夏季海水浴場等における監視・救助活動事業（パトロール事業）
- ②水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業（イベントパトロール事業）
- ③ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業（ジュニアユース事業）
- ④海岸等に関する環境保全活動及び地元地域を繋げる事業（環境イベント事業）
- ⑤ライフセービングスポーツに関する事業（スポーツ推進事業）
- ⑥ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業（育成事業）

■改定案

(事業)

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

(1) 特定非営利活動に係る事業

- ①夏季海水浴場等における監視・救助活動事業（パトロール事業）
- ②水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業（イベントパトロール事業）
- ③ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業（ジュニアユース事業）
- ④環境保全を含めたライフセービングを広げる事業（マーケティング・環境事業）
- ⑤ライフセービングスポーツに関する事業（スポーツ推進事業）
- ⑥ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業（育成事業）

以上

使途等が制約された寄付等の目的変更に関する件

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ

使途等が制約された寄付等の内訳のうち、以下の2項目を目的変更する。

■改正前

サーフボード積立金

サーフボード輸入輸送費積立金

■改正前

屋外ボードラック更新費

以上

令和7年度事業計画書

自：令和7年4月1日 至：令和8年3月31日

特定非営利活動法人

西浜サーフライフセービングクラブ

① 夏季海水浴場等における監視・救助活動事業（パトロール事業）

1. 夏季監視救助活動（西浜海岸、東浜海岸、江ノ島岩屋その他）
2. ライフガードテスト4月～・夏季ガード顔合わせ6月・夏季準備の実施6月・パトロール審査会参加11月
3. 各種訓練（チーフ研修会11月～翌6月、症例検討会・勉強会2月3月、リクルート関連活動3月～、スキルアップ講習会・通年、シーズン直前シミュレーション5月）

② 水辺の各スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業（イベントパトロール事業）

1. イベント等の監視救助活動
 - a. KLA 神奈川選手権：三浦海岸（5月）
 - b. サーフヒーローズ：関東各地（5月6月）
 - c. オープンラーター：大磯（6月）
 - d. 日本大学海実習支援：岩井（8月）
 - e. JLA 南関東予選：三浦海岸（9月）
 - f. JLA 全日本選手権：西浜（10月）
2. サーフビレッジ資器材備・清掃
3. シーバード西浜
 - a. シーバード JET カレッジ：場所未定（12月）
4. 船舶免許取得の推進、シーバード事務局活動

③ ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業（ジュニアユース事業）

1. 年間ジュニアユースプログラムの開催：基本的に月2回、夏季短期プログラム
2. 各種ジュニアライフセーバー教室の開催（1日体験）
3. ライフセービングプログラムの開催：未就学児、知的障害者等を対象
4. ジュニアユース保護者対象プログラム：保護者会の開催、資格取得サポート等
5. 各種大会、藤沢市協働事業、強化プログラム

④ 環境保全を含めたライフセービングを広げる事業（マーケティング・環境事業）

1. クラブ主催ライフセービングイベント（適宜企業連携）
 - a. レスキューボート乗船体験会（5月予定）
 - b. オーシャンクリーン（6月予定）
 - c. 西浜カップ（10月予定）
 - d. 餅つき新年会（1月予定）
2. 内部イベント
 - a. 通常総会（5月）
3. クラブ公式グッズ制作
 - a. Tシャツ、ステッカー（9月販売～）
4. 地域PR活動
 - a. 公共交通機関を中心にパトロール告知ポスターの制作・掲示
5. SNS・プレスリリース発信活動（随時）
6. クラブスポンサー獲得へ向けての渉外活動（随時）

⑤ ライフセービングスポーツに関する事業（スポーツ推進事業）

1. ライフセービング競技会への参加
2. 全日本プール選手権、全日本選手権、全日本SERC選手権、全日本ジュニアユースマスターズ選手権、その他地域大会
3. 練習会及び合宿の開催
 - a. 練習会（オーシャン、ビーチ、プール）（通年）
 - b. ライフガードテスト(4月～8月)
 - c. 合宿（5月・3月）
4. JLAハイパフォーマンスプログラム強化指定選手エントリー

⑥ ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業（育成事業）

1. JLA Academy資格講習会開催
 - a. ADVANCE・BLS・更新・WS・サポーター・IRB・復活
2. NISHIHAMA learningの開催
 - a. クラブ員同士の学び合い場（勉強会）
 - b. BLS・Rescue練習・リペア教室・ジュニア保護者対象サポーター講習会

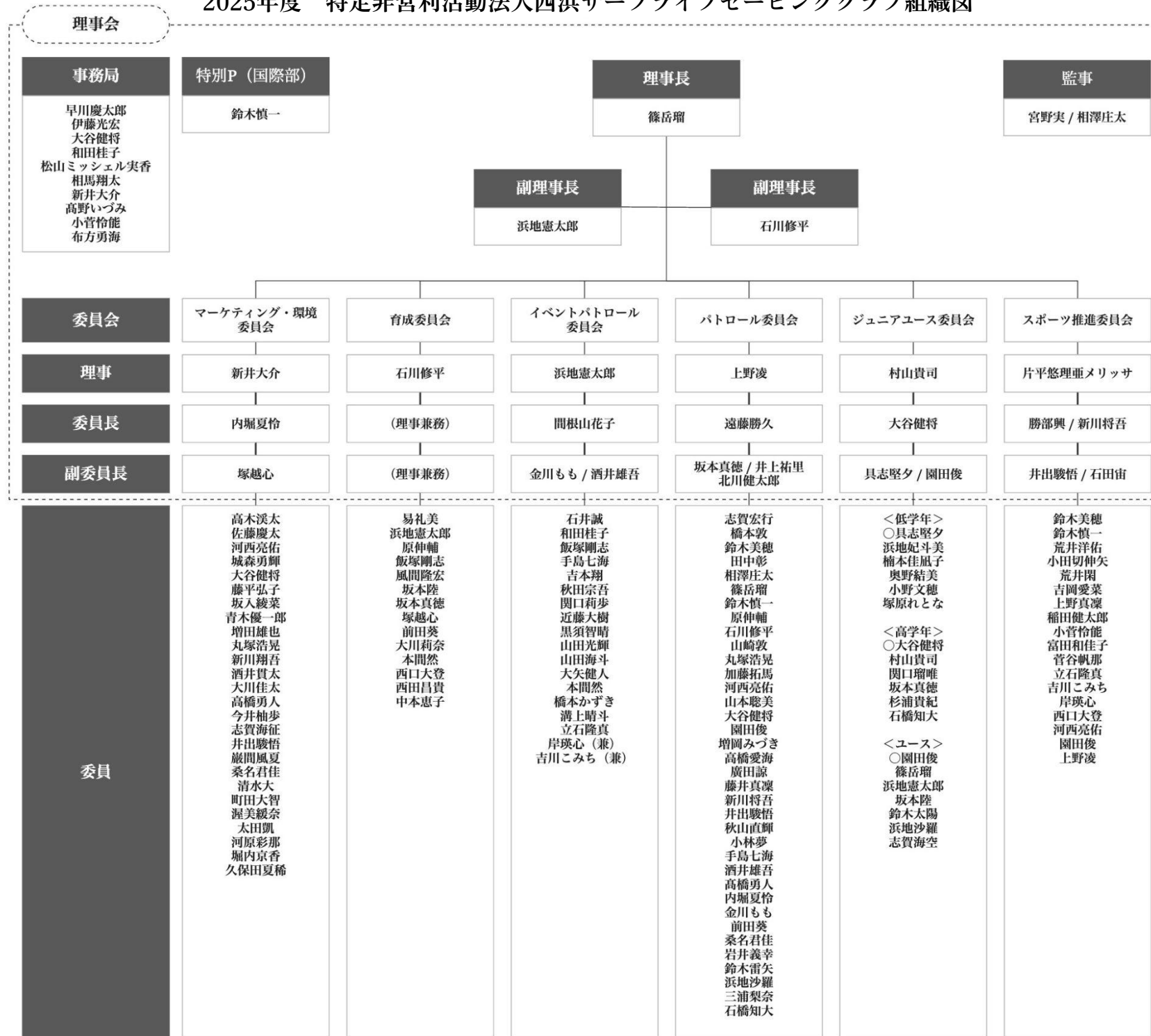
その他、管理部門（事務局など）

1. JLA・KLA主催パトロール報告・総会への参加
2. JLAへの役員・専門委員の派遣
3. 各種関連会議への参加

4. 地域イベントへの参加
5. 会員・会計・器材の管理・理事会開催（月1回の定例会）

以 上

2025年度 特定非営利活動法人西浜サーフライフセービングクラブ組織図



令和7年度(2025年度)活動予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日

特定非営利活動法人西浜サーフライフセービングクラブ

1.特定非営利活動事業に係る事業会計

科 目		令和6年度			備 考
		令和6年度	令和7年度		
I	収益の部	予算案	予算案	前年予算比	
1	会費収益	1,689,000	1,742,000	103.1%	
	ア.入会金	0	0		平成29年度より入会金0円
	イ.会費(正会員)	385,000	392,000	101.8%	56名
	ウ.会費(一般会員)	1,200,000	1,240,000	103.3%	248名
	エ.会費(高校生会員)	104,000	110,000	105.8%	ユースプログラム未登録枠 55名
2	事業収益	29,613,183	31,263,798	105.6%	
	①夏季海水浴場等における監視・救助活動事業(パトロール事業)	9,042,183	6,009,608	66.5%	パトロール委員会
	ア.夏季海水浴場における監視・救助活動・マナーアップ事業	7,756,333	4,863,758	62.7%	パトロール中の準備・片付け給与支給、327万円減額
	イ.東浜監視船業務	1,015,850	1,015,850	100.0%	
	ウ.西浜・パトロールユニフォーム販売	270,000	130,000	48.1%	スウィングトップ×10着
	②水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業(イベントパトロール事業)	1,444,000	1,912,690	132.5%	
	ア.全日本LS選手権	430,000	574,000	133.5%	IRB、PWCレンタル36万、人件費委託費21.4万円
	イ.湘南オープンウォータースイム	54,000		0.0%	
	ウ.KLA、大磯OWS、南関東予選	700,000	985,000	140.7%	5月KLA44.7万、6月大磯OWS9万、9月南関東44.7万
	エ.オビレッジ管理	120,000	120,000	100.0%	
	オ.PWC練習会助成金(シーバード)	50,000	50,000	100.0%	シーバード協賛金(笑顔プロジェクト)
	カ.日本大学 海洋実習		93,690		
	キ.サーフヒーローズ	90,000	90,000	100.0%	IRBレンタル3回
	③ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業(ジュニアユース事業)	15,331,000	17,600,500	114.8%	ジュニアユース委員会
	ア.年間ジュニアプログラムの開催事業	1,865,000	2,960,000	158.7%	
	イ.年間ユースプログラムの開催事業	1,558,000	1,558,000	100.0%	
	ウ.ジュニア合宿	500,000	500,000	100.0%	2.5万円×20名
	エ.ユース合宿	900,000	900,000	100.0%	
	オ.ジュニア特別活動	6,120,000	4,300,000	70.3%	40名
	カ.ユース特別活動	3,900,000	3,900,000	100.0%	
	キ.知的障害者・幼児プログラム・地域クラブ交流レース	70,000	70,000	100.0%	
	ク.藤沢市協働事業(ジュニアLS教室)	418,000	418,000	100.0%	
	ケ.強化プログラム		2,994,500		新事業
	④環境保全を含めたライフセービングを広げる事業(マーケティング・環境事業)	80,000	1,095,000	1368.8%	環境イベント委員会
	ア.イベント参加費	50,000	1,095,000	2190.0%	西浜新年会、餅つき参加費
	イ.イベント単独寄付金	30,000		0.0%	
	⑤ライフセービングスポーツに関する事業(スポーツ推進事業)	2,650,000	3,740,000		スポーツ推進委員会
	ア.スキー・ボードラック代金、グッズ販売	250,000	1,340,000	536.0%	ラック:月2,000×35人を12か月、グッズ50万
	イ.クラブ朝練	2,400,000	2,400,000	100.0%	月5,000円×40人を12か月分
	⑥ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業(育成事業)	1,066,000	906,000	85.0%	育成委員会
	ア.更新講習会	225,000	225,000	100.0%	1月、2月、3月に3回実施予定
	イ.BLS講習会	55,000	55,000	100.0%	5月実施予定
	ウ.IRB講習会 クルー、ドライバー	160,000	80,000	50.0%	2、3月実施予定
	エ.サポーター講習会	0	0		ジュニア保護者等、learning 3回実施予定
	オ.WS講習会	26,000	26,000	100.0%	5月実施予定
	カ.BASIC講習会	480,000	320,000	66.7%	6月、8月に2回実施予定
	キ.ブールライフガード講習会	0	80,000		12月開催予定
	ク.アドバンス講習会	120,000	120,000	100.0%	11月実施予定
	ケ.C級審判講習会	0	0		未開催予定
3	協賛金		0		
4	助成金		0		
5	寄附金	312,000	312,000	100.0%	
7	雑収益	100,000	10,000	10.0%	
	ア.グッズ代	100,000	10,000	10.0%	ネクタイ販売など
	イ.事務局使用料	0	0		布団クリーニング代など
	ウ.その他	0	0		
8	単年度収益合計	31,714,183	33,327,798	105.1%	
9	前年度繰越金	23,021,299	23,223,439	100.9%	
10	総収益合計	54,735,482	56,551,237	103.3%	

		令和6年度	令和7年度		
		予算案	予算案	前年予算比	
Ⅱ	費用の部				
1	事業費	20,254,700	26,497,290	130.8%	
	①夏季海水浴場等における監視・救助活動事業（バトロール事業）	3,674,000	4,224,000	115.0%	バトロール委員会
	ア.夏季海水浴場における監視・救助活動事業費	1,000,000	1,000,000	100.0%	ボラメン・バ・交通費5万、学生食事補助30万、警備費65万
	イ.打合せ会議費（バトロール・症例検討会、チーフ研修会、夏シフト実績作業）	464,000	464,000	100.0%	委員会mtg・課長mtg・運営mtg、外部機関mtg等交通費、新歓
	ウ.バトロール関係器材（チューブ、シーバー、アクアバック、AED）	220,000	500,000	227.3%	トランシーバー10機、チューブ6本を予定
	エ.夏期2か月宿費、清掃費	900,000	900,000	100.0%	1部屋15万円×3か月×2部屋
	オ.夏の納会、忘年会費、MIA賞	270,000	520,000	192.6%	納会・忘年会50万円（50人ずつ）、MIA2万円
	カ.講師謝金	170,000	170,000	100.0%	PWC6回6万、チーフ8回8万、勉強会3回3万
	キ.PWC、バギー維持費	600,000	620,000	103.3%	維持費：バギー16万円×2、PWC30万円
	ク.タワー購入積立	50,000	50,000	100.0%	10年で50万円を予定。2025年度で5年目25万円。
	②水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業（イベントバトロール事業）	1,323,000	1,564,190	118.2%	イベントバトロール委員会
	ア.全日本LS選手権	308,000	242,500	78.7%	
	イ.PWC維持費用（シーバード登録含む）	200,000	200,000	100.0%	シーバード2艇登録費10万円、IRB維持費10万円
	ウ.湘南オープンウォータースイム	12,000			
	エ.日本大学 海洋実習	0	93,690		
	オ.KLA、大磯OWS PWCLレンタル費、南関東予選	408,000	633,000	155.1%	KLA32.4万円、大磯OWS 6万円、南関東24.9万円
	カ.ピレッジ管理	100,000	100,000	100.0%	10回実施予定
	キ.打ち合わせ会議費、練習会等交通費用、IRB競技会遠征費	295,000	295,000	100.0%	10回実施予定・ガス代、往復交通費25.5万円
	③ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業（ジュニアユース事業）	11,143,200	13,031,100	116.9%	ジュニアユース委員会
	ア.年間ジュニアプログラムの開催事業	2,134,600	2,868,500	134.4%	人件費130万円、器材費21万円、IRITANIカップ24.7万
	イ.年間ユースプログラムの開催事業	1,898,800	1,898,800	100.0%	人件費129.5万、器材費10万、10周年記念誌10万
	ウ.ジュニア合宿	393,800	393,800	100.0%	バスなし、イントラ人件費食事宿泊費20.8万円、10名を予定
	エ.ユース合宿	869,000	869,000	100.0%	バス借用25万×2回（GW合宿・夏合宿の2回）18名
	オ.ジュニア特別活動	846,000	2,000,000	236.4%	人件費165万円、器材費15万円、イントラ器材20万円
	カ.ユース特別活動	4,668,000	4,668,000	100.0%	器材費31.8万円
	キ.知的障害者・幼児プログラム	65,000	65,000	100.0%	個別保険代2万円、Tシャツ1万円
	ク.藤沢市協働事業（ジュニアLS教室）	268,000	268,000	100.0%	
	④環境保全を含めたライフセービングを広げる事業（マーケティング・環境事業）	174,000	2,512,000	1443.7%	環境イベント委員会
	ア.イベント事業人件費		1,656,000		乗車体験、ポスター、コラボイベント、西浜カップ、餅つき
	イ.イベント事業仕入グッズ、各種製作費	174,000	856,000	492.0%	
	⑤ライフセービングスポーツに関する事業（スポーツ推進事業）	3,097,500	4,301,000	138.9%	スポーツ推進委員会
	ア.競技会へのスタッフ引率者交通費、器材運搬費	864,000	1,721,000	199.2%	staffの交通費・宿泊費、器材搬送10万円、祝勝会補助5万
	イ.西浜合宿経費	13,500	50,000	370.4%	引率者交通費・宿泊費、御宿を予定
	ウ.チーム種目エントリー費、	300,000	570,000	190.0%	チーム種目エントリー4大会分、IRB選手権8万
	エ.打合せ会議費（6回）、消耗品費、雑費	120,000	110,000	91.7%	ミーティング費6万円、消耗品5万円
	オ.アクラブ朝練利用料支払い	1,440,000	1,440,000	100.0%	4,000円×30人 12か月分
	カ.アクラブ朝練責任者手当	360,000	410,000	113.9%	アクラブ、善行
	⑥ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業（育成事業）	843,000	865,000	102.6%	育成委員会
	ア.更新講習会	42,000	46,000	109.5%	3回実施予定
	イ.BLS講習会	27,600	27,600	100.0%	5月開催
	ウ.IRB講習会	30,400	31,400	103.3%	2月3月開催、クルー、ドライバー
	エ.サポーター講習会	6,000	6,000	100.0%	learning 3回実施予定
	オ.WS講習会	18,600	18,600	100.0%	5月開催
	カ.BASIC講習会	316,200	316,200	100.0%	2回開催
	キ.アドバンス講習会	147,200	147,200	100.0%	11月に15名で開催予定
	ク.プールライフガード講習会		72,000		12月開催予定
	ク.打合せ会議費、県外講習会補助金	145,000	35,000	24.1%	1回×10名1万円、ボランティア感謝贈呈品1.5万
	ケ.消耗品購入、スタッフグッズ、予備費	5,000	60,000	1200.0%	ベビーレサシアン5.5万円
	コ.指導員資格補助制度	105,000	105,000	100.0%	指導員向け補助制度（BLS、WS、サーフの半額負担）
2	管理費	6,490,634	8,566,600	132.0%	
	管理費	6,290,634	8,366,600	133.0%	
	ア.物品購入費	100,000	100,000	100.0%	パソコン等
	イ.事務局人件費	600,000	960,000	160.0%	事務局員2名、新規3名
	ウ.福利厚生費	482,627	541,090	112.1%	会食費、イベント謝礼お茶提供
	エ.旅費交通費	85,700	93,547	109.2%	外部打ち合わせ出向等
	オ.通信費	129,184	118,202	91.5%	携帯電話4機、インターネット代、郵送料
	カ.水道光熱費	1,261,656	1,510,040	119.7%	殿網水道光熱費120万円→144万円、めぞん5千円
	キ.消耗品費	50,000	202,831	405.7%	事務用品他
	ク.修繕費	50,000	50,000	100.0%	
	ケ.保険料	70,549	62,359	88.4%	NPO保険、賠償保険、ヨットモーターボート保険等
	コ.租税公課	494,700	1,453,631	293.8%	所得税、法人税等、消費税約50万円
	サ.交際接待費	44,174	55,768	126.2%	手土産、祝電・供花等
	シ.支払家賃	720,000	720,000	100.0%	めぞん201号室（女子宿舍兼事務局）
	ス.減価償却費	689,864	811,915	117.7%	屋外ボードラック更新300万予定
	セ.顧問報酬	418,000	418,000	100.0%	税理士事務所
	ソ.事務費	173,433	102,546	59.1%	
	タ.登録料	60,000	60,000	100.0%	JLA第1種クラブ
	チ.広告宣伝費	50,000	100,000	200.0%	ホームページ更新、駅ポスター掲示
	チ.雑費	810,747	1,006,671	124.2%	
	その他	200,000	200,000	100.0%	
	ア.その他（予備費）	200,000	200,000	100.0%	
	単年度費用合計	26,945,334	35,263,890	130.9%	
3	特別予算	200,000	200,000		
	サーフボート積立金	0	0		目的変更し活用する
	周年記念事業積立金	50,000	50,000		2024年度より積立金は年5万円
	ワールドマスターズゲームス 海外大会遠征 積立金（特別P）	150,000	150,000		7年目、ワールドゲームス（スポーツ）、LWC（イペバ）
	特別予算費用合計	200,000	200,000		
4	来年度繰越金	27,790,148	21,287,347		
	総費用合計	54,735,482	56,551,237		
	単年度収支差額	4,768,849	▲ 1,936,092		

2025年5月11日

2024年度第23回通常総会結果報告

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ
理事長 篠 岳瑠

拝啓 初夏の頃、クラブ会員の皆様におかれましては、ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素より当クラブ事業に格別のご理解とお力添えをいただき、厚く御礼を申し上げます。

5月11日(日)にサーフビレッジ多目的ホールにて通常総会を開催いたしました。正会員 56名(2025年 3 月 31 日現在)のうち、出席者 11名、委任状25名 計36名となり、定款第 27 条、定足数の条件である正会員半数を満たしましたので成立となりました。クラブ員なら誰でも視聴できるようWEB配信も行い、一般会員の参加は2名ありました。その場におきまして、第1号から第7号議案に承認をいただきました。また、令和 6 年度会計について適正かつ公正に処理されているとの監事報告がございましたので、ここに報告をいたします。

敬具

記

本通常総会における主な報告内容は以下のとおりです。

1、事業報告、夏季監視救助活動(西浜、東浜、岩屋)においては、2ヶ月間で延べ1,766名規模の監視活動実施。ライフセービングスポーツの活動においては、全日本選手権で総合優勝をした他、オーシャン・プール・SERC種目で年間の総合得点を争う全日本シリーズでも総合優勝を果たしました。ライフセービングの普及活動として毎月のビーチクリーン活動に加えて、片瀬小学校のプール監視、アクラブ様の親子海教室の他、富士通(株)様へのサポーター講習等、幅広く活動を行って参りました。

2、会計報告、2024年度は約20万円の正味財産の増加での決算となりました。課税事業者として消費税支払いが発生し、世の中の風潮に合わせ水道光熱費も上がっております。2025年度の単年度予算案は約193万円の単年度赤字予算で承認されました。今秋以降に屋外ボードラックの更新工事に300万円近い見積が見込まれており、そのため単年度では赤字を想定しています。100年続くクラブを目指し、人材育成への投資を最重要課題として、伝統を継承しながらも未来を切り開く人材を輩出するライフセービングクラブを目指して活動をして参ります。

以上



「サーフビレッジでの通常総会の様子」

特定非営利活動法人 西浜サーフライフセービングクラブ 通常総会議事録

- 1 日時 令和7年5月11日 11時から12時まで
- 2 場所 サーフビレッジ多目的ホール 藤沢市鵜沼海岸一丁目17番3号
- 3 正会員総数 56名
- 4 出席者の数 36名（出席者11名、表決委任者25名）
- 5 議事録署名人 勝部興、間根山花子

6 議案

- 第1号議案 令和6年度事業報告 承認に関する件
- 第2号議案 令和6年度会計報告 承認に関する件
- 第3号議案 令和6年度監査報告に関する件
- 第4号議案 定款変更に関する件
- 第5号議案 使途等が制約された寄付等の目的変更に関する件
- 第6号議案 令和7年度事業計画 承認に関する件
- 第7号議案 令和7年度予算書 承認に関する件

7 議事の経過の概要及び議決の結果

- 第1号議案 令和6年度事業報告 承認に関する件
令和6年度事業報告を諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第2号議案 令和6年度会計報告 承認に関する件
令和6年度会計報告を諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第3号議案 令和6年度監査報告に関する件
令和6年度監査報告を諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第4号議案 定款変更に関する件
定款変更に関する案を諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第5号議案 使途等が制約された寄付等の目的変更に関する件
使途等が制約された寄付等の目的変更に関する案を諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第6号議案 令和7年度事業計画 承認に関する件
令和7年度事業計画を諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第7号議案 令和7年度予算書 承認に関する件
令和7年度予算書を諮ったところ、単年度赤字予算について承認された。

令和7年5月11日

特定非営利活動法人 西浜サーフライフセービングクラブ 通常総会において

議長 篠 岳瑠

議事録署名人 勝部 興

議事録署名人 間根山花子



2024年度に寄付をいただいた皆様

昨年度、西浜SLSCに寄付をいただいた皆様にクラブ員一同で感謝の意を表したく、お名前を掲載させていただきます。

複数口の寄付をいただいた方

秋田 弘樹 様	飯塚 剛志 様	伊東 秀崇 様
上野 義洋 様	槍田 加奈子 様	梅本 裕子 様
小野 正文 様	風間 隆宏 様	桑原 靖尚 様
篠原 航 様	田澤 俊樹 様	田畑 梨紗 様
本郷 多久也 様		

寄付をいただいた方

相澤 重男 様	片平 悠理亜 ムッサ 様	天川 仁 様
相澤 庄太 様	勝部 興 様	豊間根 真一 様
相澤 千春 様	上條 胤臣 様	中島 章 様
青柳 真人 様	河西 亮佑 様	西澤 加奈子 様
荒井 閑 様	神澤 秀明 様	萩原 隆次郎 様
荒井 洋佑 様	菅野 靖 様	橋本 淳太郎 様
池戸 智美 様	岸 瑛心 様	服部 洋平 様
石井 尚之 様	北矢 宗志 様	花岡 香那 様
石川 修平 様	後関 裕輔 様	浜地 憲太郎 様
石田 秀樹 様	齋藤 千恵 様	早川 慶太郎 様
伊藤 健太郎 様	坂本 千佳子 様	Young ho Boo 様
稲葉 博久 様	坂本 靖 様	堀口 敬洋 様
井原 洋平 様	佐藤 美智代 様	松岡 鈴奈 様
今井 柚歩 様	澤田 喜生 様	松田 厚子 様
今井 隆二 様	篠 岳 瑠 様	松田 祐二 様
入谷 拓哉 様	篠原 正貴 様	丸塚 浩晃 様
植木 将人 様	城間 盛隆 様	三浦 秀樹 様
上野 凌 様	鈴木 陽大 様	見角 麻理子 様
易 礼美 様	多賀 秀朗 様	宮野 実 様
大谷 健将 様	高橋 かのん 様	深山 元良 様
小川 登 様	武田 昭仁 様	村川 新 様
小倉 浩満 様	田勢 美貴 様	山崎 洋 様
小澤 知史 様	田中 悟 様	ラム 里子 様
小田 文勸 様	田中 裕史 様	和田 桂子 様
小田切 伸矢 様	土谷 雅彦 様	渡部 健太 様

昨年度の寄付使用実績

2024年度は88名の皆様より372,000円の寄付をいただきました。そのご厚志の使用実績としまして、

・夏パトロール学生食事補助 266,920円

(外部レストランでの食事代、入浴代、最終日の納会参加費に使用しました。)

・クラブハウス維持管理 1,600,292円

(屋内照明のLED化121,792円、2階部分・めぞん201号室のエアコンクリーン38,500円、光熱費1,440,000円)

合計1,867,212円の一部として使用しました。

寄付制度の目的

①夏のパトロールにおける学生食事補助 等

7月末より学生が泊まり込む際の、食事代、入浴代、最終日の納会参加費補助に使っています。

②クラブハウスの維持管理

2024年度、クラブハウス内の照明をLED化。湿気のある環境下での照明劣化を解消し、窓のない部分も気持ちよく使用できるように改善しました。



③ジュニアユースプログラムのシャワー等の水道光熱費

2020年度より、ジュニアユースプログラムの一部にも使用していきます。子供たちはクラブの宝です。

